

感謝する心

前期後半が始まろうとした8月20日、県下に「まん延防止等重点措置」が発出され後半の夏期講座が中止になりました。その後27日に「緊急事態宣言」に切り替わり、登校することができない状況が続いています。オンライン学習で夏休みの講座（3教科）、30日からは5教科の授業が行われていますが、今月の17日から始まる前期期末試験に向けて心配や不安などが少なくないと思います。しかし、このような状況の中でも校訓の「自主性・創造性・社会性」を常に頭に置き、生活がだらけないうちをコントロールしていきましょう。

さて、皆さんは夏休みをどのように過ごしたのでしょうか。思い出になる夏休みを過ごせましたか。テレビをつければ、コロナウイルス感染症拡大や豪雨による災害など暗いニュースばかりですが、その中でも57年ぶりの東京オリンピックには勇気と感動を与えてもらいました。開催に際しては賛否両論ありましたが、日本人の活躍に多くの人が興奮したのではないのでしょうか。メダルを取った選手のインタビューを聴くと、どの選手も「感謝」を口にしていました。自分ひとりの力ではなく、周りの多くの人が携わってくれたことを常に心に抱いて勝負に臨んできたからでしょう。特に今回のオリンピックはコロナ禍の中での開催でしたが、海外の選手もコメントの中で開催国の「日本」への「感謝」を表していたことが強く印象に残りました。

『人は一人では生きていけない』とよく耳にします。今回のオリンピックのアスリートたちもこの舞台に立つまでにいろいろな人に助けられてきたことなのでしょう。応援してくれた人、コーチ等、その人たちのために頑張れたと思います。そのことを忘れずにいたからこそ偉業を達成したと思います。メダルに届かなくてもアスリートは、皆同じ気持ちでいます。

皆さんもこれから生きていく中で多くの人に出会い、その人たちが自分を成長へと導いてくれます。その時に「感謝」の気持ちを忘れないことです。そして、「感謝」を言葉や態度でその人に伝えましょう。きっと成長した自分に気付けるとと思います。家庭で過ごす時間が多い今、家族に「ありがとう」の気持ちをもって手伝いなどしてみてもいいのではないでしょうか。

<生徒の皆さんへ>

新型コロナウイルス感染症の爆発的拡大で、今後の予定の変更が多くなる可能性がありますので、ロイロなどで配信していきます。

保護者の皆様へ

・日頃から本校の教育活動にご理解・ご協力ありがとうございます。

現在、新型コロナウイルス感染症が爆発的に拡大し、県下において「緊急事態宣言」が発出されております。本校では、感染防止対策として後半の夏季講座、30日からの授業をオンライン学習で行っています。尚、今後の予定等は絆メール・HPにて連絡させていただきますので、よろしくお祈りいたします。

・現在、「デルタ株」が猛威を振るい、若年層への感染が広がっています。抗原検査、PCR検査等受けられる場合は、必ずご連絡いただけるようお願いいたします。